



デンタルフロスの輸入

令和元年10月21日

大阪税関調査部
調査統計課

～ 「¹いい¹歯⁸」は近畿から～

- 2018年の輸入数量・価額が過去最高! (全国・近畿圏ともに)
- 2019年は前年を上回るペースで推移!
- 経済圏別の輸入数量は近畿圏が19年連続シェア1位!
(2000年~2018年)

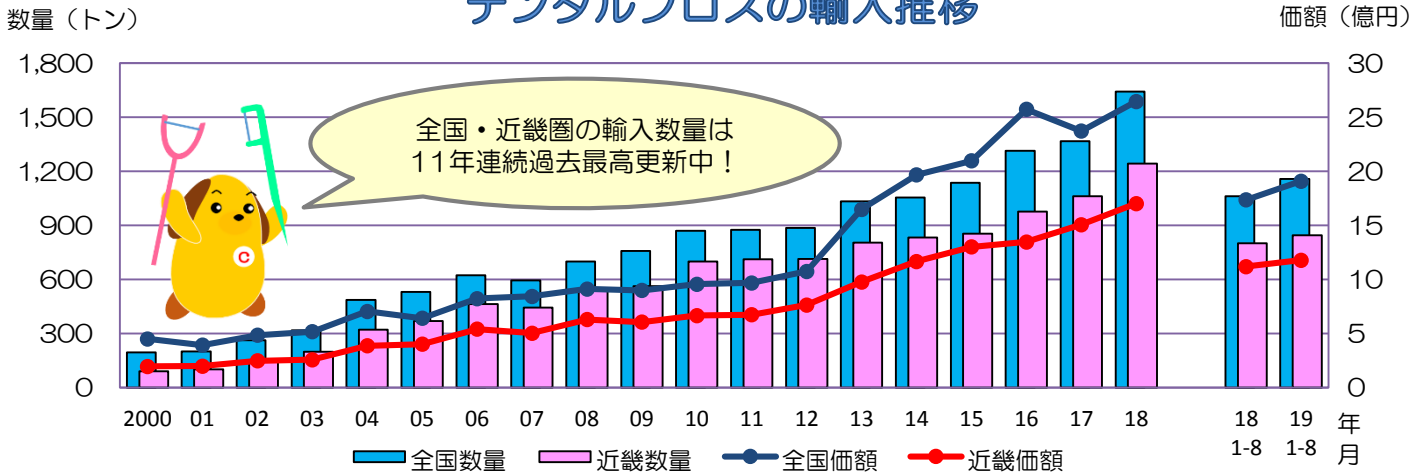
*過去最高は1996年以降の比較

みなさん、予防歯科はしていますか?虫歯や歯周病の予防のためには、オーラルケア製品を使ったセルフケアを実践することが重要です。デンタルフロスは歯ブラシでは除去できない歯垢を除去する効果的な補助具として使用者が増えています。

今回は、歯の健康を考える11月8日の「いい歯の日」にちなんで、デンタルフロスの輸入についてスポットを当ててみました。

*本特集において、デンタルフロスは、統計品目番号「3306.20-000」を集計しています。

デンタルフロスの輸入推移



全国・近畿圏の輸入推移

全国及び近畿圏におけるデンタルフロスの輸入数量は、2008年から11年連続で過去最高を更新中! 口腔ケアの意識の高まりや医療機関において予防歯科に重点を置いていることなどを背景に、デンタルフロスの輸入が増加しています。

2018年の輸入数量は、全国が1,641トン(前年比20.0%増)、近畿圏が1,242トン(同17.1%増)となり、それぞれ過去最高でした。

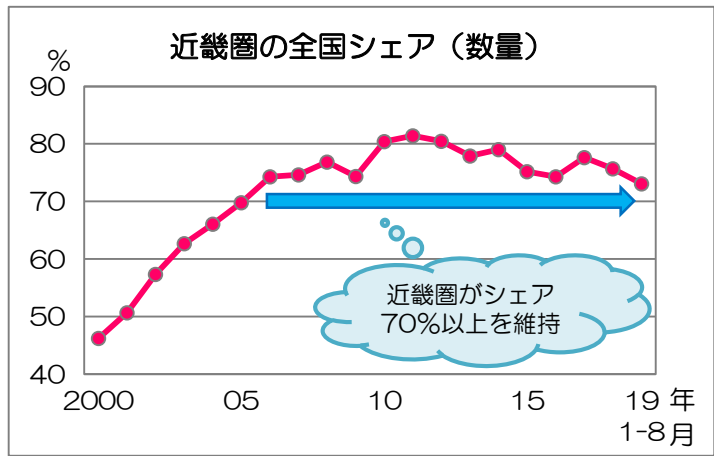
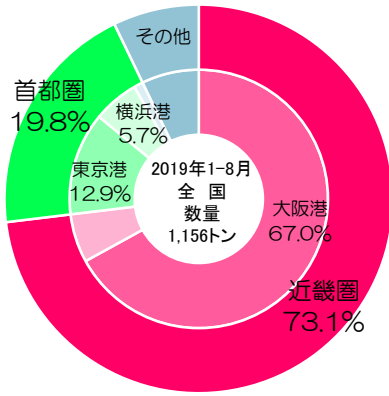
2019年1月から8月の数量では、全国が1,156トン(前年同期比8.9%増)、近畿圏が845トン(同5.5%増)となっており、過去最高を上回るペースです。

一方、輸入額では、2018年の全国が26億45百万円(前年比11.5%増)、近畿圏が17億2百万円(同12.9%増)となり、それぞれ過去最高でした。

2019年1月から8月の輸入額では、全国が19億9百万円(前年同期比10.0%増)、近畿圏が11億79百万円(同5.3%増)となっており、数量と同じく過去最高を上回るペースです。

2000年と2018年を比較すれば、全国分では数量8.3倍、輸入額5.9倍、近畿圏では数量13.7倍、輸入額8.6倍であり、近畿圏の輸入が、全国の伸びを上回りました。

経済圏（港）別の構成比



2019年1月から8月の**経済圏別の輸入数量の構成比（全国シェア）は、近畿圏が73.1%**であり、2006年以降70%以上を維持しています。

業界によると、近畿圏のシェアが大きいのは、**大阪には口腔内をケアする歯ブラシや楊枝の地場産業が栄えている**ことが要因とのことです。（**近畿圏は2000年から2018年まで19年連続で全国シェア1位**）

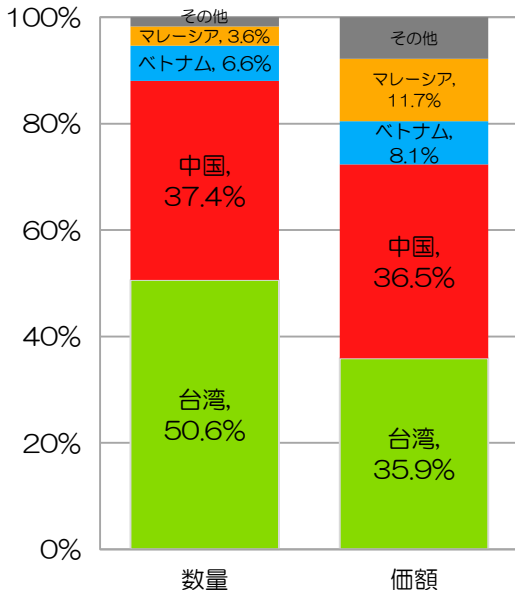
2000年、80歳になっても自分の歯を20本保とうという8020（ハチマル・ニイマル）運動を一層推進していくため、当時の厚生省が「21世紀における国民健康づくり運動（健康日本21）」において、虫歯や歯周病の予防対策の1つに、セルフケア能力の向上が重要であるとまとめました。

歯科医によるセルフケアの指導及びテレビなどのメディアを通じて、予防歯科の重要性について広く周知されてきたことなどがあり、**歯ブラシなどの地場産業がある近畿圏**を中心に、デンタルフロスが輸入されているのではないかと考えられます。



近畿圏の国別構成比

[2019年1-8月]

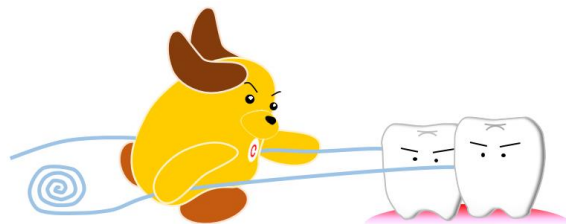


近畿圏の2019年1月から8月の国別の輸入数量は、構成比が高い順に、台湾50.6%（428トン）、中国37.4%（316トン）、続いてベトナム、マレーシアとなっています。

なお、輸入額は、中国が最も高く36.5%（4億30百万円）、次いで台湾が35.9%（4億23百万円）となっています。

業界によると、台湾には、日本の品質基準で生産できるノウハウを持つ、多くのデンタルフロスメーカーがあり、その台湾企業の工場が、台湾や中国などに多くあるそうです。

輸入されるデンタルフロスは、日本の品質基準で生産されており、安全安心に使用できるとのことです。



「8020運動」は、生涯自分の歯で食べる楽しみを味わえるように、との願いを込めて始まったそうです。

また、最近子ども向けのデンタルフロスもあり、虫歯予防のために推奨されているそうです。子供向けのは、使用中に誤って怪我をしないよう柄の先端が丸く作られており、イチゴやバナナなどの味付きになっているものがあります。

業界によると、

- ・ 海外では、ロータイプ（Y字型）のデンタルフロスが使用されているが、日本はY字型などのプラスチックの柄がついたフロスピックが多く使用されている。
 - ・ 日本の品質基準で生産されたデンタルフロスは安全安心に使用でき、使い捨てながら、日本企業は糸の耐久性、機能性及び使用感を重視している。
 - ・ デンタルフロスの未使用者はまだ多く、予防歯科の意識の高まりとともに、今後も輸入は伸びると思われる。
- とのことです。

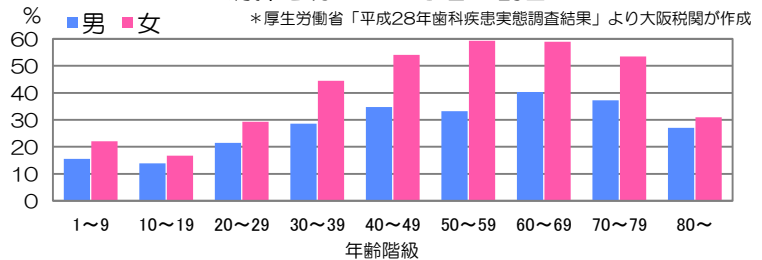
デンタルフロスは、様々な世代の歯の健康に欠かせないものになりつつあるようです。

～ 参 考 ～

歯間清掃といえば、デンタルフロスと歯間ブラシですが、歯間ブラシは、デンタルフロスとは別の統計品目番号「9603.21-000（歯ブラシ）」に分類されます。

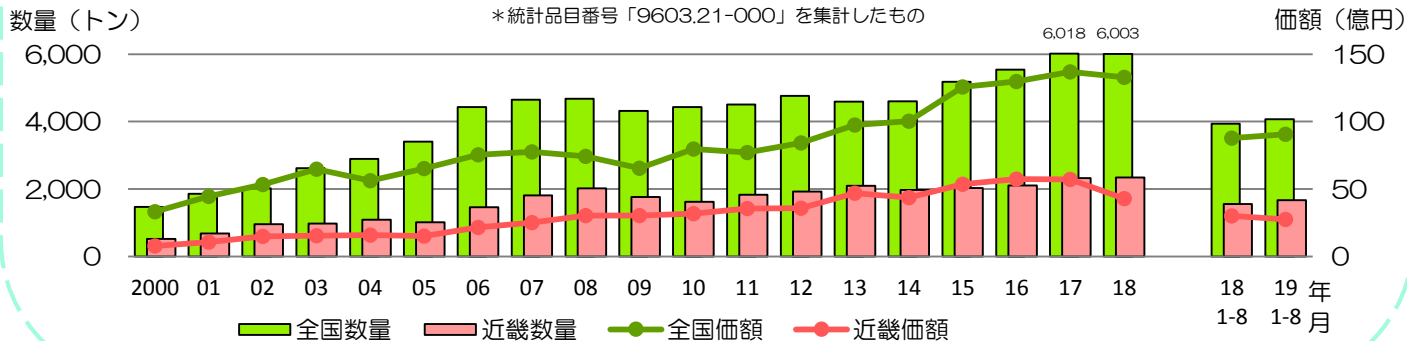
どちらもうまく使い分けて、健康で美しい歯を維持したいものですね。

デンタルフロスや歯間ブラシを使った歯と歯の間の清掃を行っている者の割合



歯ブラシ（歯間ブラシを含む）の輸入推移

*統計品目番号「9603.21-000」を集計したもの



(注1) 本特集における経済圏は以下の都府県を含むものです。
 近畿圏：大阪、京都、兵庫、滋賀、奈良、和歌山の2府4県
 首都圏：東京、千葉、神奈川、茨城、栃木、群馬、埼玉、山梨の1都7県

(注2) 2019年8月は輸入9桁速報値、2019年1-7月は輸入確報値、2018年以前は確定値

※本資料を他に転載するときは大阪税関の資料に基づく旨を注記してください。
 ※本資料に関するお問い合わせは大阪税関調査部調査統計課まで。（電話06-6966-5385）
 大阪税関ホームページ（<http://www.customs.go.jp/osaka/>）



【データ集】

(単位:トン、百万円、%)

デンタルフロスの輸入数量・価額 年別推移

年	全国				近畿圏					
	数量	前年比	価額	前年比	数量	前年比	全国比	価額	前年比	全国比
2000	197	110.2	451	111.4	91	138.7	46.2	197	129.1	43.6
2001	201	102.1	393	87.1	102	111.9	50.7	201	102.0	51.0
2002	264	131.4	486	123.5	151	148.7	57.4	248	123.8	51.2
2003	319	120.7	517	106.5	200	131.9	62.7	259	104.2	50.1
2004	486	152.5	705	136.3	321	160.8	66.1	388	149.7	55.0
2005	531	109.2	643	91.1	371	115.4	69.8	403	104.0	62.7
2006	624	117.5	824	128.2	463	125.1	74.3	542	134.5	65.8
2007	595	95.5	845	102.6	445	95.9	74.7	505	93.1	59.8
2008	700	117.6	912	107.9	539	121.1	76.9	630	124.8	69.1
2009	758	108.1	900	98.6	563	104.6	74.3	606	96.2	67.4
2010	869	114.7	957	106.4	699	124.2	80.4	667	110.0	69.7
2011	874	100.6	969	101.2	712	101.8	81.4	675	101.2	69.6
2012	886	101.4	1,076	111.0	713	100.2	80.5	764	113.2	71.1
2013	1,032	116.5	1,649	153.3	805	112.8	77.9	978	128.0	59.3
2014	1,054	102.1	1,966	119.3	833	103.6	79.0	1,167	119.3	59.3
2015	1,136	107.7	2,097	106.6	854	102.5	75.2	1,301	111.5	62.1
2016	1,314	115.7	2,572	122.7	976	114.3	74.3	1,347	103.5	52.4
2017	1,367	104.1	2,372	92.2	1,061	108.7	77.6	1,507	111.9	63.5
2018	1,641	120.0	2,645	111.5	1,242	117.1	75.7	1,702	112.9	64.4
2018.1-8	1,062	119.5	1,736	110.2	801	117.0	75.4	1,119	114.6	64.5
2019.1-8	1,156	108.9	1,909	110.0	845	105.5	73.1	1,179	105.3	61.8

経済圏別・港別数量シェア

2019年1-8月

経済圏または港	数量	構成比
近畿圏	845	73.1
大阪港	775	67.0
関西空港	42	3.6
その他の港	28	2.5
首都圏	228	19.8
東京港	149	12.9
横浜港	66	5.7
その他の港	13	1.1
その他の経済圏	83	7.2

2018年

経済圏または港	数量	構成比
近畿圏	1,242	75.7
大阪港	1,154	70.4
関西空港	64	3.9
その他の港	24	1.5
首都圏	277	16.9
東京港	202	12.3
横浜港	69	4.2
その他の港	6	0.4
その他の経済圏	121	7.4

歯ブラシ(歯間ブラシを含む)の輸入数量・価額 年別推移

年	全国				近畿圏					
	数量	前年比	価額	前年比	数量	前年比	全国比	価額	前年比	全国比
2000	1,471	119.2	3,306	112.7	515	121.4	35.0	781	104.0	23.6
2001	1,858	126.3	4,451	134.6	681	132.1	36.7	1,064	136.2	23.9
2002	2,019	108.6	5,326	119.7	950	139.5	47.1	1,494	140.4	28.0
2003	2,618	129.7	6,475	121.6	971	102.2	37.1	1,539	103.0	23.8
2004	2,896	110.6	5,617	86.8	1,090	112.2	37.6	1,569	102.0	27.9
2005	3,409	117.7	6,506	115.8	1,014	93.1	29.7	1,517	96.7	23.3
2006	4,427	129.9	7,547	116.0	1,456	143.6	32.9	2,155	142.1	28.6
2007	4,652	105.1	7,758	102.8	1,810	124.3	38.9	2,505	116.2	32.3
2008	4,681	100.6	7,426	95.7	2,020	111.6	43.1	3,018	120.5	40.6
2009	4,319	92.3	6,537	88.0	1,760	87.1	40.8	3,029	100.4	46.3
2010	4,433	102.6	7,969	121.9	1,624	92.2	36.6	3,168	104.6	39.8
2011	4,503	101.6	7,700	96.6	1,829	112.6	40.6	3,543	111.9	46.0
2012	4,759	105.7	8,407	109.2	1,926	105.3	40.5	3,585	101.2	42.6
2013	4,588	96.4	9,747	115.9	2,091	108.6	45.6	4,678	130.5	48.0
2014	4,604	100.3	10,037	103.0	1,970	94.2	42.8	4,363	93.3	43.5
2015	5,185	112.6	12,576	125.3	2,031	103.1	39.2	5,342	122.4	42.5
2016	5,536	106.8	12,976	103.2	2,104	103.6	38.0	5,740	107.4	44.2
2017	6,018	108.7	13,697	105.6	2,317	110.1	38.5	5,711	99.5	41.7
2018	6,003	99.7	13,289	97.0	2,346	101.2	39.1	4,292	75.2	32.3
2018.1-8	3,936	102.5	8,767	101.0	1,550	109.5	39.4	3,003	86.6	34.2
2019.1-8	4,069	103.4	9,048	103.2	1,671	107.8	41.1	2,735	91.1	30.2

近畿圏 国別構成比

2019年1-8月

国	※	数量	構成比	※	価額	構成比
台湾	1	428	50.6	2	423	35.9
中国	2	316	37.4	1	430	36.5
ベトナム	3	56	6.6	4	96	8.1
マレーシア	4	31	3.6	3	138	11.7
その他		15	1.7		92	7.8

2018年

国	※	数量	構成比	※	価額	構成比
台湾	1	649	52.3	1	693	40.7
中国	2	469	37.7	2	614	36.1
ベトナム	3	46	3.7	5	41	2.4
マレーシア	4	42	3.4	3	200	11.8
その他		36	2.9		154	9.0

※数量、価額ごとの順位